

愛知山岳労働

愛知県勤労者山岳連盟
機関紙

2011年7月22日発行

No. 465 (第43期05号)

〒454-0055

名古屋市中川区十番町2-8 栄和産業(株)ビル2F

TEL/FAX 052-654-1210

<http://aichirousan.web.fc2.com/>

夏はコレに限る！登山学校実技(2011年7月3日ツメカリ谷にて)

《目次》

巻頭言	山も、会運営も、実りある夏に	2
婦人部	7/1「女性のつどい」は残念ながら中止。読図山行、続いています。	3
遭対部	確保技術講習会実技 6/26 滋賀県立比良山岳センターに40人	4
	7月8日(金)夏山合宿遭対連絡会議開かれました	5
	夏山合宿遭対報告会議を開きます。8月26日(金)19:30～	6
自然保護部	第43期 2011年秋の各会合同清掃登山 実施予定(計12山岳会)	
	夏山合宿一覧(遭対連絡会議提出分)	7
スケジュール		8

巻頭言

山も、会運営も、実りある夏に

理事長 洞井孝雄

慌しく忙しかった6月を過ぎ、夏山合宿遭対連絡会議が開かれると、いよいよ夏山合宿のシーズン到来です。今年は、例年より早い梅雨入りにやきもきしたのですが、例年より早く梅雨が明けてしまいました。ほっとしたのもつかの間、今度は台風の心配をしなければならない、そんなめまぐるしい今日この頃です。春先からずっと自然災害や異変が続いているのを目にしてきましたので、夏山でも何も起こらないことを祈るばかりです。

さて、毎年7月は、県連盟関連の行事は前半に集中しており、後半から8月にかけてスケジュールも白い部分が増えるのですが、あえてここでこれからの課題を整理しておきます。

まず、7月下旬に理事会が開かれると、8月の下旬近くまで一ヶ月あまり、理事会の予定がありません。でも、県連の活動や取り組みがストップしているわけではありません。

この間はおそらく、各山岳会とも書き入れ時。一年のうちで最も多くの仲間たちが山に入るシーズン、合宿はもちろん、個人でもグループでもあちこちの山にでかけることになるわけですが、一方で、県連遭対部のメンバーがローテーションを組んで「留守宅本部」を担当していることとなります。合宿の下山連絡は、会の留守宅本部から(特に複数のパーティーで日程が前後するような場合は会の留守宅でまとめて)県連の留守宅本部におこなうことを忘れないこと、事故は絶対に起こさないよう万全の注意を払うことなどを意識的に追求してください。仲間たちがみなさんの無事な下山を待っています。

自然保護部の秋に向けての取り組みも始まっています。有志によるライチョウ観察と学習会の呼びかけと取り組みがすすめられていたり、秋の清掃登山(各会合同交流清掃登山)の山域の決定やその取り組み準備が各会には呼びかけられているはずです。

教育部も、7月の下旬で登山学校の理論講座が終了、研修山行への参加の可否を決める実技が8月の下旬に実施され、いよいよ9月には研修山行ということになります。このためのトレーニングや準備もコーチ、スタッフ、受講生ともに課せられているわけです。

組織部の課題は、会員拡大をどう追求するか、ということが中心ですが、それは、どうすれば会の活動が活発化するかということと、その活動の中身をどのように外に発信していくか、ということを追っていきことにほかなりません。このことは組織部だけでなく、すべての専門部(遭対、教育、婦人、自然保護)の課題でもありますが、日常的に各山岳会がその登山活動や会運営のなかで意識的に取り組むことが求められていることでもあります。とりわけ、会員の登山活動や会運営を外に向けて紹介するためのツール(「機関紙」「機関誌」「ホームページ」など)を定期的に発行し充実させること、会議や行事などの呼びかけや報告、取り組みを正確でわかりやすいものにし、できるだけ早く外に向けて発信していくことは重要です。こうしたツールがきちんと作成・発行されているということはその会の運営体制がきちんとしているということであり、その内容の水準は、それらを構成するための記事や原稿のもとになる活動がきちんと展開されているということの証拠でもあります。

多くの人が山に入るこのシーズンは、山行日数をかせぐ書き入れ時であるだけでなく、多くの仲間を迎え入れるために山行の素晴らしさを伝え、会活動の素晴らしさや組織としての優位性を周囲に知らせていくチャンスだと考えてください。

安全で実りある合宿の成功と、会活動が充実、発展できる夏であることを期待します。

婦人部

7/1「女性のつどい」は残念ながら中止。 読図山行、続いています。

7月1日(金)「女性のつどい」で予定されていた稲垣寿美恵先生の講演と実技「転倒防止のために、反射神経とバランス力を鍛えよう」は、約35名の参加申し込みがありましたが、講師の緊急入院のために残念ながら中止とさせていただきます。楽しみにしてくださった皆さんには大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。先生は数日後に退院されたそうです。今年度中に再度講習会を計画する予定です。その節は是非ご参加ください。

5月の女性のつどいで「読図・コンパスの使い方」を学んだ後で、6月26日(日)と7月3日(日)に鳩吹山と各務原アルプスで実習を行いましたので報告します。

◎6 / 26(日) 読図山行「鳩吹山」

【参加者】 講師・鈴木浩さん・保田幸枝子さん(ふわく)

ASC3名、あつた3名、春日井1名、みどり2名 合計11名

名鉄可児川駅に8時20分集合。若い女性が3人も参加して華やかな実習になりました。駅近くの病院の横の広場で自己紹介と講師からの説明がありました。整置の仕方、小天神の方向をコンパスで確認するなど基本を押さえて出発です。登山口、小天神、山頂、分岐、西山、高圧線の下などの各ポイントで設問をこなしながら進みます。分からない所は講師から丁寧に説明していただいたので、良く理解することができました。うだるような暑い日でしたが、次週の実習にも参加したい人が何と5人もいて、読図をしながら山を歩くことの楽しさを知った一日でした。

◎7 / 3(日) 読図山行「各務原アルプス」

【参加者】 ふわく2名、ASC2名、みどり2名、あつた2名、峠1名

8時集合。いままでも読図山行や読図講習は開かれています。何度も同じことを繰り返しながら身につけてゆくとのことで蒸し暑い山の中を吹き出る汗をぬぐいながら真剣に取り組みました。安全で楽しい登山をするには地図を読み取り無事下山しなければなりません。まず地形と地形図の向きを一致させる整置の手順を覚える。整置した地図は方向が正しいため分岐点でどちらに進むか迷う時に進むべき方向が判断できる。地図上のどこに自分がいるかの確認 目標方向の確認などができる。ふわくの会の鈴木浩さん・保田幸枝子さんお二人の講師により、コンパスによる直進 見えている目標物を地図で確認する 目標物確認に基づいた現在地の確認を教えてください。そのときのポイントは

- ・地形で目標物にコンパスを向けるとき。 磁針と矢印は平行。
- ・地形図上で目標物にコンパスを向けるとき。 磁北線と南北線は平行。

鉄塔、尾根、ピーク、コル等情報源を丁寧に説明してもらい 読図しながら山の中を歩いていると見落としてしまいそうなこともよくわかるような気がします。

◎9月8日(木)19時から「第1回交流登山実行委員会」を開催します。11月19日～20日の交流登山の内容について決めますので、各会1名以上の参加をお願いします。読図の講習会も行う予定です。

遭対部

確保技術講習会実技

6/26 滋賀県立比良山岳センターに40人

暑い。でも大事なこと。(2011年6月26日平山岳センターにて)

6月26日(日)、滋賀県立比良山岳センターで、確保技術講習会の実技が実施されました。参加者は10山岳会40名。

例年、実施されている確保技術講習会は、登攀中にトップが墜落した際に確保者にかかる荷重とその衝撃の強さを体感することで、日常的な登攀における確保が決して安全で確実なものではないことを知ること、安全で確実な確保をするために制動確保(確保器にセットしたロープを流しながら制動をかけることによって、一点にかかる荷重を減らし、墜落者への衝撃を和らげる)技術を習得することを目的としています。

比良山岳センターの人工壁では、登攀者に見立てた重量のタイヤをウインチで引き上げて落下させ、セカンドがその落下をボディビレイで止める、その動作を実体験しながら反

復練習をおこないません。

また、多くの方が一度に体験・練習を行うことはできないので、参加者を班分けし、他の壁面を使って、落下時の制動確保技術以外に登攀時に起り得る事態を想定した①トップが墜落した時のセカンドの脱出、②懸垂下降時の仮固定、③宙つりからの自己脱出などについての反復訓練などもおこないません。暑い一日でしたが、受講者は時間の許す限り、何度も練習を行い、「初心に戻って新しい操作技術確認・習得する事ができた」、「自己流でやってきた部分があったが基本に忠実に操作する必要性を確認できた」などの感想を述べていました。

毎年行われる確保講習会ですが、正しい操作を把握する事の必要性を理解して、事故などの緊急時に備えて行けるよう、また、一度だけの受講ではなく継続して参加し、操作確認をすることで技術向上をしていっていただきたいものです。

残念なことですが、この確保技術講習会のなかで、制動確保訓練中に打撲と、セットロープの切断による擦過傷の2件の事故が発生しました。詳細は事故報告欄に記述します。

7月8日(金)夏山合宿遭対連絡会議開かれました

計画を練り上げ、実り多い夏山合宿を！

出席者：岸部・足立(若駒) 萱津・鈴木(東三河) 岩田(じねんじょ) 長尾(みどり) 新海・洞井・板津(半田F) 吉井・望月・浦・三浦(ふわく) 西尾(くらら) 水谷・高士(ありんこ) 田中(東海) 亀井(同志会) 岩田(スルジェ) 前田・森田(あつた) 以上、12山岳会21名。

当日、提出された計画書は、9山岳会21パーティ(延べ167名)とふわく山の会(夏山登山)から33パーティ(延べ309名)、合計10山岳会54パーティでした。その他、3山岳会から、計画中の報告がありました。

連絡会議では下記のような指摘がありました。

- ・計画書に個人装備で細引き6mm×10m、共同装備はザイルなしとしているが、共同装備として、細引き(8mm×20m程度)もしくはザイルを持たないと、カラビナやシュリングを持って行っても意味がないという指摘がありました。
- ・パーティが11～12名になっている計画がある。ひとつのパーティとして多すぎないか、2つに分けることが必要ではないかという指摘があった。メンバー構成上難しいので、サブリーダーをさらに1名配置することで対応したい、という回答があった。

遭対部から県連の留守宅本部の体制の報告と下記の要請がありました。

- ① 下山報告は、パーティから直接ではなく、会の留守宅でまとめて行う。
- ② 担当の留守宅と連絡が取れない場合は、他の留守宅へ。

表Ⅰ 計画書の性別・年齢別分布

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	計
男性	11(5.4)	12(5.8)	36(17.5)	101(49.0)	45(21.8)	1(0.5)	206(100)
女性	4(1.5)	23(8.5)	31(11.5)	163(60.4)	46(17.0)	3(1.1)	270(100)
計	15(3.2)	35(7.4)	67(14.1)	264(55.4)	91(19.1)	4(0.8)	476(100)

表Ⅱ ふわく山の会と他の11山岳会との比較

	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	計
ふわく	0(0)	6(1.9)	21(6.8)	190(61.5)	88(28.5)	4(1.3)	309(100)
その他	15(9.0)	29(17.4)	46(27.5)	74(44.3)	3(1.8)	0(0)	167(100)

※上記2表とも、数字は人数、()の中は%を示す。30歳代には20歳代5名(男性3名、女性2名)が含まれています。20～30歳代が3.2%をしめているものの、50～70歳代が全体の88.6%を占めており、依然として参加者の高齢化が進んでいます。

夏山合宿遭対報告会議を開きます。 8月26日(金)19:30～県連事務所

連絡会議とセットの会議です。各山行のリーダーまたは代理の方、報告書のコピーを30部用意してご出席下さい。

この会議は、①合宿の報告書を持ち寄り、山行概要、事故や不安定要素、ミスなどについて報告し合う。②合宿について、問題点、事故の要因、原因の指摘・分析を行い防止策についても話し合う。

これらを通して、お互いの問題点や教訓を共有して事故防止に役立てるようにしたい。連絡会議に出席されなかった会のリーダーやメンバーも「他に学ぶ」という姿勢で出席して下さい。

自然保護部

第43期 2011年秋の各会合同清掃登山 実施予定(計12山岳会)

	幹事	山岳会	山域	日程
①	◎	じねんじょ山の会	定光寺	9月11日
		名古屋山岳同志会		
②		半田ファミリー山の会	武豊自然公園	10月16日
③		ふわく山の会 犬山勤労者山の会マップ	継鹿尾山・栗栖山 (山域協議中)〃	9月25日
④		あつた勤労者山岳会 山の会「くらら」	海上の森～赤猿峠	10月2日
⑤		みどり山の会	(未定)	10月9日
⑥		東三河山ぽ会	(未定)	
⑦		犬山勤労者山の会マップ	尾張三山	10月2日
⑧		春日井峠の会 スルジェ山の会	弥勒山・道樹山	10月23日

夏山合宿一覧(遭対連絡会議提出分:ふわく山の会を除く)

山岳会		山城	コース	日程	人数	備考
あつた	A	八ヶ岳	縞枯山～白駒池～天狗岳	8/20-8/21	11	
		北ア	扇沢～爺ヶ岳～鹿島槍ヶ岳往復	8/12-8/14	12	
じねんじょ山の会	A	北ア	猿倉～白馬岳～唐松岳～八方	7/15-7/18	6	
	B	北ア	八方～唐松岳～五竜岳～遠見	7/23-7/24	8	テント泊
	C				9	小屋泊
スルジェ山の会		北ア	高瀬ダム～湯俣温泉～真砂岳～野口五郎岳～烏帽子岳～高瀬ダム	8/13-8/15	11	予備日8/16
東海山岳会		北ア	剣岳 八ツ峰、チンネ、前劔東尾根、別山尾根～劔岳本峰	8/11-8/17	10	
名古屋ありんこ		北ア	八方～五竜岳～鹿島槍ヶ岳～爺ヶ岳～扇沢	7/27-7/30		人数未定
名古屋山岳同志会		北ア	飛越TN～北ノ俣岳～高天原～三俣蓮華岳～黒部五郎岳～飛越TN	8/17-8/21	4	予備日8/22
半田F		北ア	馬場島～(早月尾根)～剣岳～真砂沢～ハシゴ谷乗越～黒部ダム	8/5-8/7	27	
東三河山ぽ会	A	南ア	鳳凰三山(夜叉神峠～白鳳峠)	7/22-7/24	15	
	B		鳳凰三山(夜叉神峠～地藏岳～青木鉱泉)	8/2-8/4	4	
	C		広河原～北岳～間ノ岳往復	7/24-7/26	6	予備日7/23、7/27
	D		北沢橋～両俣小屋～北岳～間ノ岳～広河原	7/29-7/31	3	
	E		北沢峠～仙丈岳～小千丈岳～甲斐駒ヶ岳～北沢峠	7/22-7/24	12	
	F		北沢峠～仙丈岳～小千丈岳～甲斐駒ヶ岳～北沢峠	7/22-7/24	6	
	G		北沢峠～仙丈岳～小千丈岳～北沢峠	7/28-7/29	3	
	H		北沢峠～小千丈岳～仙丈岳～北沢峠～栗沢山往復	7/30-7/31	3	
	I		尾白川溪谷～(黒戸尾根)～甲斐駒ヶ岳～地藏岳～御座石鉱泉	7/28-7/31	5	
	J		鳥倉～三伏峠～塩見岳～三峰岳～両俣小屋～野呂川出合	7/29-7/31	6	予備日8/1
若駒山岳会		北ア	飛越TN～北ノ俣岳～黒部五郎岳往復	8/12-8/15	6	

スケジュール

7月			8月			9月		
1	金	女性のつどい4	1	月		1	木	
2	土	登山学校 実技C6	2	火		2	金	理事会11
3	日		3	水		3	土	登山学校 研修山行C
4	月	登山学校 理論11	4	木		4	日	
5	火		5	金		5	月	
6	水		6	土		6	火	
7	木	自然保護担当2	7	日		7	水	
8	金	夏山合宿遭対連絡会議	8	月		8	木	女性のつどい5
9	土		9	火		9	金	遭対担当3
10	日		10	水		10	土	
11	月		11	木	自然保護担当3	11	日	
12	火		12	金		12	月	
13	水		13	土		13	火	
14	木		14	日		14	水	
15	金		15	月		15	木	自然保護担当4
16	土		16	火		16	金	理事会12
17	日		17	水		17	土	
18	月		18	木		18	日	
19	火		19	金	理事会10	19	月	
20	水		20	土		20	火	
21	木	組織担当4	21	日	登山学校 実技C7	21	水	
22	金	理事会9	22	月		22	木	組織担当5
23	土		23	火		23	金	
24	日		24	水		24	土	
25	月		25	木		25	日	
26	火		26	金	夏山合宿遭対報告会議	26	月	
27	水		27	土		27	火	
28	木		28	日	各会合同鈴鹿山系 自然観察会	28	水	
29	金		29	月		29	木	
30	土	ライチョウの観察 と学習の集い	30	火		30	金	教育担当3
31	日		31	水				

労山愛知締切:8月5日

ご意見・ご要望・投稿などはメール、または県連事務所あてに郵送してください。

<http://aichirousan.web.fc2.com/> e-mail:aichirousan@gmail.com